

教えてくれて、ありがとう

初めて介護という仕事をして、初めて認知症の方と関わりました。その中で心に響いたご利用者（A様）の言動があります。

A様は、私が現場に入り、初めてしっかりコミュニケーションを取ったご利用者でした。その時は、A様の事を何も知らず、ただお話を聞かせて頂いていました。

話を聞いているうちに、A様が認知症の方だと分かりました。3分前に話していた話題をまた話したり、何度も同じ質問をしたり、最初は少し戸惑いがありました。さっきも言ったのに、なんで分からないの、と思ってしまう事もありました。

しかし、A様と関わっていく中で、大好きな旦那さんがいる事を教えてくれました。A様は旦那さんの話になると、ずっと笑顔で「とても良い人なの」「愛してる人」と言っていました。その時、この方は認知症でもなんでもない、元々はただの1人の女性なんだと実感しました。

沢山のご利用者と関わっていくと、思い通りにいかない事やこちら都合で考えてしまう事があります。しかし、A様の言葉を聞いて、どのご利用者にも家族がいて、愛してる人がいて、その方も愛されていて、1人の人間なんだと気付かされました。

そしてそれ以来、ご利用者に対してイライラしそうになっても、A様の言葉を思い出し、自分の介助を見つめ直すきっかけになりました。A様は、大切な事を教えてくれたご利用者です。

(特別養護老人ホームカメラア藤沢SST・介護職)

